

事業者様各位

令和8年度終活周知広報業務委託に関する質問及び回答

	質問対象資料	ページ番号	質問項目	質問内容	回答
質問①	仕様書(案)	1	5-(1)-① 開催日について	「13時から利用可能」とあります。会場準備が13時スタートという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
質問②	仕様書(案)	1	5-(1)-① 別会場を手配する場合について	日程は12月下旬とありますが、12月中など広げて考えてもよいでしょうか。特に下旬でなければならぬ理由があれば教えてください。	12月上旬～中旬を開催時期とした提案は可能です。開催時期については、本市の事業全体のスケジュールの兼ね合いから冬季(12月頃)の開催を想定しています。加えて、市政だより12月号への広報記事掲載を想定しており、その校正スケジュールを考慮し、12月下旬頃の開催時期としています。なお、12月上旬～中旬の開催とする場合は、市政だより11月号への広報記事掲載となるため、校正スケジュールを含めた発注者との事前協議が必要になります。
質問③	仕様書(案)	2	5-(1)-① 終活関連イベントのテーマについて	テーマは終活入門(終活初心者向けの内容)とありますが、その中でもある事象に関して、特化した内容でも問題ないでしょうか。	テーマである「終活入門(初心者向け)」の範囲内において、市民の関心が高いと想定される特定の分野等に焦点を当てた構成とすることは可能です。ただし、具体的な構成については、提案内容を踏まえ発注者と協議のうえ決定します。 【参考】 昨年度の終活入門セミナーにおける参加者アンケート結果「令和7年度終活周知広報業務 取組み・実績概要(参考資料)」6ページ
質問④	仕様書(案)	2	5-(1)-① 広報について	仙台市の広報媒体以外の媒体として、「チラシは必須ではない。必要であれば提案」という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。チラシの作成は必須ではありません。事業目的の達成に資する効果的な広報手法についてご提案ください。
質問⑤	仕様書(案)	3	5-(2)-① 印刷物への民間業者の広告掲載について	「(2)受注者提案による終活に関する周知広報」の例として挙げられている「印刷物を活用した周知広報」について、印刷物の中に広告枠を設けて、民間業者の広告を掲載することは可能か。	現時点で印刷物への広告掲載については想定しておりませんが、広告掲載を含めた提案を制限するものではありません。なお、広告掲載の実施にあたっては、事前に発注者と協議のうえ決定します。
質問⑥	仕様書(案)	3	5-(2)-① 少人数での終活に関するセミナー、ワークショップ等の企画、運営に関して	場所に関してですが、仙台市内であれば開催場所に特段の制限はないでしょうか。	開催場所については、仙台市内において、参加者の利便性(公共交通機関からのアクセスのしやすさ、バリアフリーへの対応、適切な規模のトイレ設備等)に配慮した会場としてください。なお、具体的な会場については、提案内容を踏まえ発注者と協議のうえ決定します。
質問⑦	仕様書(案)	3	5-(2)-③ 印刷物の納品部数・納品箇所について	印刷物の納品部数は、どの程度の部数を想定しているのか。また、納品箇所は何か所程度を想定しているか。	納品部数及び納品箇所については、提案いただく印刷物の内容及び用途によるため、現時点での想定はありません。発注者と協議のうえ決定します。参考として、昨年度作成した印刷物の納品実績は以下のとおりです。以下はあくまでも参考であり、必ずしもこれに限定するものではありません。 【参考】 ・終活リーフレット納品部数 20,000部 ・終活リーフレット配布場所 市役所本庁舎、各区役所・総合支所(7か所)、市内関係施設(10か所) ・仙台市版エンディングノート納品部数 25,000部 ・仙台市版エンディングノート配布場所 https://www.city.sendai.jp/hokatsushien/syuuksushien/endingnote.html なお、印刷物の内容や用途によって、納品部数および納品箇所の規模は異なることが想定されます。例えば、相談窓口業務での使用を主目的とした印刷物の場合には、参考事例よりも納品部数及び納品箇所が少なくなることが見込まれます。一方、対外的な終活支援事業の周知広報を目的としたチラシ等の場合には、参考事例と同程度の規模となることを見込まれます。
質問⑧	令和7年度終活周知広報業務 取組み・実績概要(参考資料)	3	2-(2) 「終活」って何から始める?楽しく学べる終活入門セミナー」の開催について	昨年度の参加者数を教えてください。また、開催は可能か。	昨年度の参加者数は90名になります。
質問⑨	令和7年度終活周知広報業務 取組み・実績概要(参考資料)	8	2-(5) 終活カフェの開催について	各日程の参加人数を教えてください。また、開催は可能か。	昨年度の各日程における参加者数は以下のとおりです。 ・令和8年3月5日開催:23名 ・令和8年3月13日開催:27名